

バトンを受け取りました 来年は君たちがつなぐ番です

15日に行われた第55回卒業証書授与式。

卒業生答辞の中に、「先輩として皆さんに教えている中で、私達自身もたくさんのことに気付き、成長することができました。皆さんになら任せられます。明日からの北中学校を、よろしくお願いします」という言葉がありました。君たちは卒業した3年生から、北中学校を牽引していくことを託されました。



14日の卒業式会場準備では、短時間に各クラスの仕事分担を完成させてくれました。

3年生が卒業した16日には1・2年生合同帰りの会を開きました。司会の中三川先生から、卒業式当日の1・2年生の歌は式場に「響いていた」という話に続いて、この集会の目的が話されたあと、細津先生から、2年生に向けて以下のようなことが話されました。

会場準備ありがとうございました。卒業式の参加態度は立派だった。2年生は1年後の自分の姿を想像して卒業式に参加することができたかが大切で、できた人は成長する。中学校3年間で大きく変わる。変わるきっかけはたくさんあるので、それを大切にしたい。高めあえる集団になって欲しい。

加藤先生からは、「逆境にであったときに立ち向かうのか、逃げるのかで人間性が表れる。言い訳をしない、本気100%で努力する、前向きに取り組むこと



の3つが大切だ。」と言う話がなされ、これから北中学校を背負っていく1・2年生への期待が語られました。

もうすぐ、新入生が入学してきます。君たちは、新入生にどんな北中生としての姿を見せますか。27日には、新入生の部活動見学が行われます。

今年度の成果と課題 進路セミナーと保護者会から



17日の保護者会にご参加ありがとうございました。

進路セミナーでは、佐藤先生から進路とは何かの話のあと公立高校の入試制度について、当日の学力検査だけではなく、調査書や面接、中学校生活が重要だということが話されました。また、3年生になったら、夢に近づく努力、自分で時間の管理ができるように、勉強方法の改善、進路目標をじっくり・焦らず真剣に考えることの大切さも話されました。

保護者会では、学級委員から、行事を中心としながら、今年度の成果と課題として次のようなことが語られました。

- ※この1年で自ら行動を起こそうとする姿がたくさん見られるようになった。
- ※運動会：練習でうまくいかないとき、声を合わせて乗り越えることができた。3年生としての的確な指示を出すことができるかが課題になります。



- ※部活動：部長として指示をうまく出せるようになることが課題です。
- ※合唱：後輩に上級生としての姿を見せ、今年の先輩の背中を追いかけていきましょう。
- ※出前授業：職業につながる授業を体験することができた。高校選びに生かしていきたい。

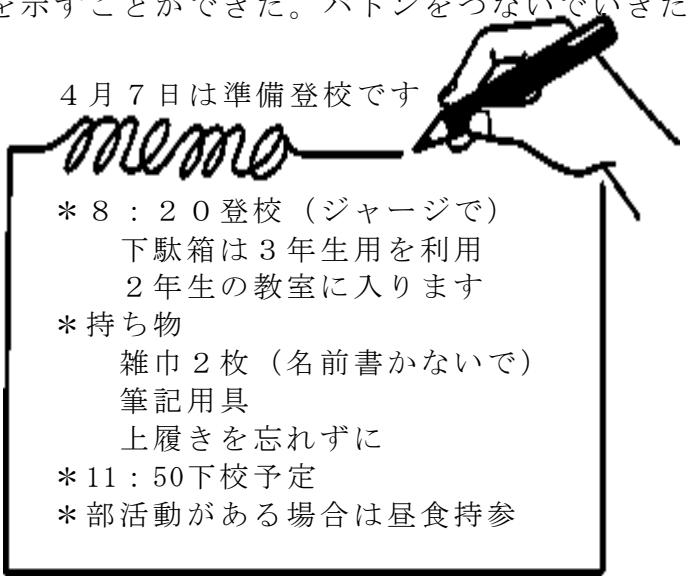
- ※東京班別行動：「社会の普通常識」ができるようにしていきたい。
- ※卒業式：参加態度・歌で存在を示すことができた。バトンをつないでいきたい。

- ※成長できたこと：礼儀・マナーを身につけることができた。

- ※課題：1年生の時にはできていたことができなくなってしまっている。自分で考え、行動できるようにしたい。

- ※覚悟：「最後」の行事を楽しめる学年にして、行事を盛り上げていきましょう。

4月7日は準備登校です



※8：20登校（ジャージで）
下駄箱は3年生用を利用
2年生の教室に入ります

※持ち物
雑巾2枚（名前書かないで）
筆記用具
上履きを忘れずに

※11：50下校予定

※部活動がある場合は昼食持参